



町会・自治会では **かいらん** 回覧でお読みください

オリンピック・パラリンピック選手らと交流!

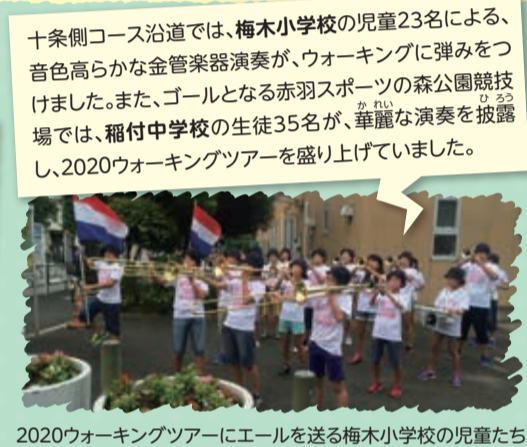
「ROUTE2020(赤)トレセン通り」PRイベント

9月13日(日)、味の素ナショナルトレーニングセンター(以下、「NTC」)や国立スポーツ科学センター(以下、「JISS」)から、赤羽駅・十条駅を結ぶ「ROUTE2020(赤)トレセン通り」の約2020mを歩く、「2020ウォーキングツアー」を実施しました。ツアー後には、メダリスト5名を含むオリンピック&パラリンピアンら計14名も参加し、赤羽スポーツの森公園競技場において、ルート愛称名のPRイベントを開催しました。夢と希望に溢れる年「2020」を取り入れた愛称名の標識設置を祝し、「トップアスリートのまち・北区」を全国に発信する一日となりました。

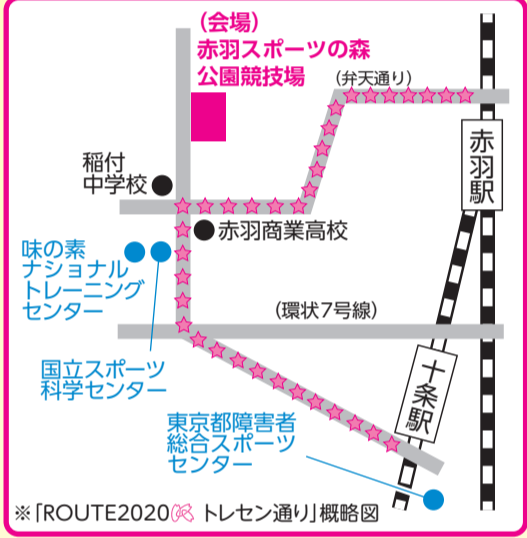


9:00《2020ウォーキングツアー》

未来のオリンピックを目指すJOCエリートアカデミー生27名やトレセン通り周辺の小学生・保護者ら約230名が参加。「ROUTE2020(赤)トレセン通り」を晴れやかな表情で、歩きました。



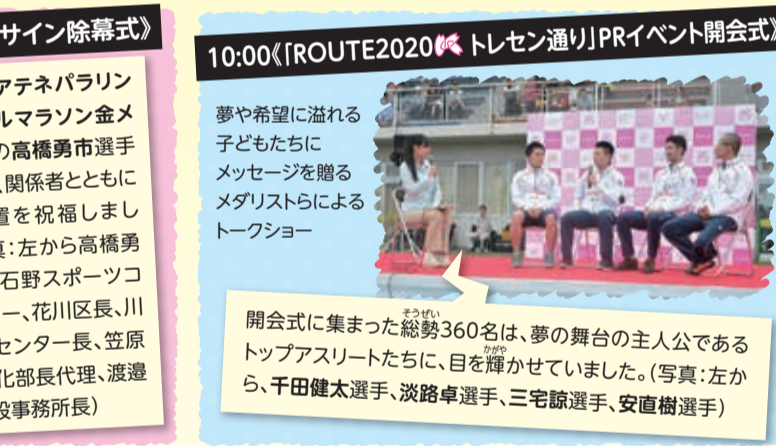
十条側コース沿道では、梅木小学校の児童23名による、音色高らかな金管楽器演奏が、ウォーキングに弾みをつけました。また、ゴールとなる赤羽スポーツの森公園競技場では、稲付中学校の生徒35名が、華麗な演奏を披露し、2020ウォーキングツアーを盛り上げていました。



9:30《「ROUTE2020(赤)トレセン通り」愛称サイン除幕式》

2004年アテネパラリンピックフルマラソン金メダリストの高橋勇市選手も参加し、関係者とともに標識設置を祝福しました。(写真:左から高橋勇市選手、石野スポーツコンダクター、花川区長、川原JISSセンター長、笠原JOC強化部長代理、渡邊第六建設事務所長)

区の木「さくら」色をモチーフにした愛称サインを披露



10:00《「ROUTE2020(赤)トレセン通り」PRイベント開会式》

夢や希望に溢れる子どもたちにメッセージを贈るメダリストらによるトークショー

開会式に集まった総勢360名は、夢の舞台の主人公であるトップアスリートたちに、目を輝かせていました。(写真:左から、千田健太選手、淡路卓選手、三宅諒選手、安直樹選手)

「ROUTE2020(赤)トレセン通り」PRイベント参加アスリート一覧

千田 健太	フェンシング:ロンドン五輪団体銀メダル
淡路 卓	フェンシング:ロンドン五輪団体銀メダル
三宅 諒	フェンシング:ロンドン五輪団体銀メダル
安 直樹	車いすバスケットボール:アテネパラリンピック日本代表 車いすフェンシング男子フルレール日本代表
加藤 ゆか	競泳:ロンドン五輪リレー銅メダル
飯塚 翔太	陸上:ロンドン五輪リレー日本代表
山縣 亮太	陸上:ロンドン五輪リレー日本代表
堀籠 佳宏	陸上:北京五輪リレー日本代表
松原 薫	陸上:ソウル五輪リレー日本代表
ハニカッタ 陽子	陸上:シドニー五輪走高跳日本代表
徳田 由美子	陸上:東京世界陸上 1600mリレー日本代表
安楽 桂子	陸上:近代五種競技日本代表
高橋 勇市	陸上:アテネパラリンピックフルマラソン金メダル
石野 枝里子	スケート:トリノ五輪スピードスケート日本代表
JOCエリートアカデミー生 27名	卓球・フェンシング・ライフル射撃・レスリングの選手 (日本オリンピック委員会 ジュニア強化選手)
NECグリーンロケッツ 6名	ラグビー:ジャパンラグビートップリーグ



10:40《スポーツイベント》

2012年ロンドンオリンピック陸上リレー日本代表選手の山縣亮太選手と飯塚翔太選手も参加し、2人のパフォーマンスに、子どもたちは、驚きの声をあげていました。(写真:ハニカッタ陽子選手と徳田由美子選手)

キッズアスレティクス

全身を使って跳ぶことで距離を伸ばす子どもたち



NECグリーンロケッツによるタグラグビー

腰につけたタグを取り合い駆け回る

ジャパンラグビートップリーグで活躍するNECグリーンロケッツと触れ合い、タグを取り合う新感覚のラグビーに、みな無我夢中でした。



フェンシング:車いすフェンシング体験教室

2020年東京大会の日本代表選手輩出を目指し展開している、区のフェンシング教室&車いすフェンシング教室を特別授業として開講しました。(写真は、千田健太選手)

ロンドン五輪フェンシング銀メダリストらが、直接指導

●お問い合わせ● 東京オリンピック・パラリンピック担当課 ☎3908-9328

くおんにきてみよう!

「くおんにきてみよう」では北区の教育に関する皆さんの疑問にお答えします。併せて本紙くおんのご感想もお寄せください。前号より開始の本企画は、本号より期間を区切らず随時募集していきます。ご質問・ご感想お待ちしております。

応募方法

FAX 3908-1265
電子メール kuon@city.kita.lg.jp

学校ホームページをリニューアルしました

北区立小中学校・幼稚園のホームページを10月5日にリニューアルしました。アクセス方法は、各学校の旧ページからリンクで移動していただくか、北区ホームページよりご覧いただけます。

ぜひこの機会に新しくなった学校ホームページにアクセスしてみてください。

●お問い合わせ● 教育政策課 ☎3908-9279



小学校入学前子育てセミナー



喜びと期待をもって入学するために

お子さんが喜びと期待をもって小学校に入学して、新しい環境の中で自分の力を発揮して生き生きと過ごしていくためには就学前にどのような力を培っておく必要があるのでしょうか。また、放課後の生活や、特別支援教育は、どのような取組があるのでしょうか。小学校長や保育園長などの5名が、小学校に入学するまでに子どもに経験させたい内容などをお話します。

- 1 日時 10月31日(土) 午前10時から正午まで
- 2 会場 北とぴあ 14階 スカイホール
- 3 参加対象 平成28年4月に小学校に入学するお子さんの保護者(定員120名程度)
※お子さんの同伴入場可
- 4 参加費 無料
- 5 参加申込 電話・FAX ※FAXの方は9月中旬頃に各保育園・幼稚園から配布の案内チラシまたは北区ホームページから参加申込書をダウンロードしてご利用ください。
- 6 預かり保育 3・4・5歳児 先着45名まで
詳しくは案内チラシまたはホームページをご覧ください。(預かり保育は必ず電話でお申し込みください)



平成26年度の様子

●お問い合わせ・お申し込み● 教育政策課 ☎3908-9279 FAX3908-1265

10月27日～11月9日は読書週間です



“読む力は生きる力”です。読書週間に、毎日少しでも本を読む時間を作ってみませんか？

北区の図書館では、皆さんに本に親しんでもらうための出会いの場をたくさん作っています。その一部を紹介しましょう。

「おはなし会」や「ブックトーク」で本の世界を体感

中央図書館では、小学生向けに「おはなし会」のほか「かみしばい」、「わらべうた」、「手あそび」、「パネルシアター」などを定期的に行っています。赤ちゃん向け・幼児向けの「おはなし会」は、北区の全図書館で行っています。どの図書館でも参加した人の年齢に合わせたさまざまなプログラムを用意しています。

また、図書館職員やボランティアが小学校に出向いて、テーマに沿って本を紹介する「ブックトーク」なども実施しています。

目にも耳にも心地よい口伝えのおはなしを体感してみませんか。



▲誰でも楽しい「おはなし会」(「子どもの本のつどい」より)

あなたのおすすめ本を「ビブリオバトル」でチャンプにしよう

「ビブリオバトル」とは、発表者(バトルー)が自分のおすすめ本を持ち時間5分で書評し、参加者が一番読みたくなった本(チャンプ本)を決定するという、ゲーム感覚を取り入れた新しいスタイルの書評合戦のことです。

発表者も観戦者も、みんな本が好きならばかり。「ビブリオバトルがきっかけでお友だちになっちゃった」という人もいます。観戦だけでも大歓迎。ぜひ一度見に来てください。

※発表者は「北区ニュース」、「北区ホームページ」などで募集しています。



▲「ビブリオバトル」でおすすめ本を紹介する発表者

3歳になったら図書館で「3歳児絵本プレゼント」

北区の図書館では、毎年、3歳になったお子さんに絵本をプレゼントしています。

区から配布される「3歳児健診」のご案内に入っている「3歳児絵本プレゼント」リーフレット(写真)の引換券を持って、お近くの図書館にお越しください。

リーフレットで紹介している5冊の中から、お好きな絵本1冊と手さげバッグをさしあげます。



「3歳児絵本プレゼント」リーフレット

●お問い合わせ● 中央図書館 ☎5993-1125

なでしこ小学校 校舎の思い出プロジェクト

～学び舎に感謝の気持ちと思い出を～

なでしこ小学校では、今秋から新校舎の建替工事が始まります。建替にかかる期間はおよそ2年半です。この間、児童たちは最寄りの旧赤羽中学校の空き校舎を仮校舎として授業を受けることになりました。

そこで、これまでお世話になった校舎の思い出を心に残すため、この度「校舎の思い出プロジェクト」を実施しました。この取組は、お世話になった校舎への感謝を込めて児童や先生が壁や窓一面に作品を描き、その思い出を写真で残そうというものです。

児童たちはこれまでの学校生活の思い出をたくさん描きました。その中には、「だいすき」や「ありがとう」という言葉が数多く見られ、児童の心の中になでしこ小学校の校舎への感謝の気持ちや思い出が大切に刻み込まれていることを改めて感じる光景となりました。



●お問い合わせ● 学校改築施設管理課 ☎3908-9268

平成28年度 新入学のご案内



就学する小中学校について～指定校制度～

北区は、「地域の子どもは地域で育てる、地域で守る」ことを基本に、就学すべき小学校及び中学校を住所地（住民基本台帳法の規定により届け出た住所）により指定する「指定校制度」とっています。原則として、住所により定められた通学区域内の指定校に入学していただくことになります。

指定校変更・区域外就学について

ご家庭やお子さんに特別な事情があり、それが区の定める許可基準にあてはまる場合は、指定校変更・区域外就学の申請をすることができます。

ただし、学区域内の児童生徒数が多い学校は受け入れを制限する場合があります。また、指定校変更・区域外就学の希望者が受入定員を超えた学校については抽選となりますので、ご希望の学校に変更することができない可能性もあります。特に学区域内の児童生徒数が多く、教室数に余裕がない学校については変更が難しくなります。

指定校変更:北区に住民登録のある方が、事情により指定校以外の北区立の小・中学校へ通学を希望する場合。

区域外就学:北区外に住民登録のある方が、事情により北区立の小・中学校へ通学を希望する場合。

新入学手続きの流れ

日本国籍の方へは、新中学1年生は11月中旬に、新小学1年生は11月下旬に、就学通知書をお届けします。外国籍の方で区立学校への入学を希望される方は、就学の申請が必要となりますので、10月1日以降にお子さんと保護者の在留カード等をお持ちになって、学校支援課へお越しください。

指定校変更・区域外就学の許可基準にあてはまる方で変更を希望する方は、就学通知書を受け取ってから申請手続きをしてください。希望者が受入定員を超えた学校の抽選は、平成28年1月中旬を予定しています。

新入学に伴う学校説明会は、小学校は1月下旬から実施します。中学校は、小学校を通じてご案内しています。

なお、区立学校の学級編制を円滑に行うため、入学意思の確認が必要となります。小学校の場合は就学時健診の際に、中学校の場合は学校説明会や入学意向調査（私立学校等へ入学される方も必ずご回答ください）等で、確認させていただきます。その後、受験や転居などで、進学先が変わる場合などは、必ず学校に連絡してください。

通学区域、指定校変更・区域外就学の許可基準、学校説明会につきましては、北区ホームページをご覧ください。



●お問い合わせ● 学校支援課学事係 ☎3908-1541

西ヶ原にあった倉庫って？

今から1300年くらい前、西ヶ原に役所がありました。その頃、日本は国郡里に分けられ、東京都は武蔵国に属し、千代田・文京・台東・荒川・豊島・北・板橋・練馬・新宿の各区にわたる広い範囲は豊島郡と呼ばれていました。西ヶ原にあった役所はその豊島郡の役所でした。昭和58年に地中に埋もれていた役所の跡が初めて発掘調査で発見されました。現在の防災センターや滝野川体育館がある場所です。

役所には、豊島郡に住む人々が税として納めた稲を保管する倉庫が何棟も建っていました。この倉庫のことを「正倉」といい、建ち並んでいた一帯を「正倉院」といいます。天皇家の宝物を納めた奈良市の東大寺正倉院が有名ですが、実は奈良・平安時代、全国各地の郡の役所には必ず正倉院があったのです。その数は500か所以上でした。

これまでに発掘調査でわかった豊島郡の正倉院は、東京ドームがすっぽり入る広さで、全国各地の正倉院でも最も大きいものです。正倉院の中には60棟以上の倉庫が発掘調査され、飛鳥山博物館では1棟を復元して展示しています。この倉庫には、60～78トンの脱穀したお米を収納していました。

今年4月、新たに倉庫が発見されましたが、これまでとは違ってたいへん立派なものでした。それは、倉庫全体の中で1棟か2棟しか建てられない「法倉」と呼ばれる倉庫でした。当時、高齢者や病人、困窮者に国家が米を支給して救済する制度があり、法倉にはその米が備蓄されていました。法倉の発見は都内初であるばかりか武蔵国（埼玉県、東京都、神奈川県川崎市・横浜市に及ぶ範囲）に所在した21郡の中でも2例目でした。奈良や京都が政治の中心地であった頃の東京の歴史を考える上でも、とても貴重なものです。



復元された正倉建物(北区飛鳥山博物館)

●お問い合わせ● 飛鳥山博物館 ☎3916-1815

第1回 スポットライト

浮間中学校 東北復興応援プログラム

学校の特徴ある取組や、児童生徒の功績を取り上げて、取材をさせていただき新企画です。インタビューを通して参加者や受賞者等の生の声もお伝えしていきます。

今回は浮間中学校生徒会が例年参加している東北復興応援プログラムについてご紹介します。「東北復興チャリティー・リレーマラソン」とは、自分たちの地元へ貢献したいという東北の中学生の想いを応援するために、東京の中学生たちが街頭募金や、東北と東京の中学生約100人がタスキをつなぐチャリティー・リレーマラソンというイベントを通して募金活動を行うものです。また、今年度は東京の中学生が被災地を訪ねるスタディツアーも開催されました。



募金・マラソン

生徒有志31名は、7月13日(月)から15日(水)までの朝と放課後に、浮間舟渡駅前ですい中、声を枯らしながら募金活動を行いました。東北への支援を呼びかけ、約13万円の寄付金と浮間地区の皆さんの温かい心をいただきました。

また、7月18日(土)には東北の生徒とともに、雨の降る中、都内各所で募金活動を実施しました。翌19日(日)のマラソンでは、都内37kmをリレーで駆け抜けました。

懇親会・交流会

マラソンで絆を深めた後の懇親会では、東北の生徒たちと心を通わせる交流をし、再会を約束。8月20日(木)から1泊2日の東北スタディツアーでは、東北の現状を知ることができ、あらためて、命の大切さや日常は当たり前ではないということを感じました。



東日本大震災の被害を受けた人たちは心に大きなダメージを受けただけで、実際に東北の中学生に会ってみると、僕たちよりも元気で、心が強いんだと思いました。

3年 高橋 渚



チャリティー・リレーマラソンをして、東北の現状を知り、復興にも協力することができましたが、それ以上に東北の中学生からもらった元気や希望は凄まじいものでした。

3年 島田 蒼也

平成28年度中学校教科用図書採択結果について

教科	種目	発行者名	書名
国語	国語	光村図書出版	国語
	書写		中学書写
社会	社会(地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
	社会(歴史的分野)	東京書籍	新編 新しい社会 歴史
	社会(公民的分野)	帝国書院	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして
	地図		中学校社会科地図
数学	数学	東京書籍	新編 新しい数学
理科	理科	新興出版社 啓林館	未来へひろがるサイエンス

教科	種目	発行者名	書名
音楽	音楽(一般)	教育芸術社	中学生の音楽
	音楽(器楽合奏)		中学生の器楽
美術	美術	開隆堂出版	美術
保健体育	保健体育	大修館書店	保健体育
技術・家庭	技術・家庭(技術分野)	開隆堂出版	技術・家庭(技術分野)
	技術・家庭(家庭分野)	東京書籍	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
外国語	英語	東京書籍	NEW HORIZON English Course

※英語について…新中学生2・3年生は、引き続き三省堂の教科書を使用します。(「教科書採択の手引」東京都教育庁による)

●お問い合わせ● 教育指導課 ☎3908-9287

おいしい給食

卵の花の炒り煮



今回は、滝野川第五小学校の「卵の花の炒り煮」を紹介します。卵の花とは、おからのことです。おからは、豆腐を作る際にできる豆乳をしぼった残りかすですが、食物せんいやカルシウムをたっぷり含んでいます。ヘルシーフードとして注目を浴びていますが、子どもたちはおから特有の食感が苦手なようで、ただ煮付けただけでは食べてくれません。そこで、ポイントになるのがチーズと牛乳です。食感がなめらかになるだけでなく、コクもアップして食べやすくなります!ぜひご家庭でも試してみてください。



材料 (4人分)

- にんじん…20g
- たまねぎ…80g
- ながねぎ…12g
- 豚ひき肉…40g
- おから…60g
- 油…適量
- しょうゆ…10g
- 三温糖…2.8g
- 牛乳…28g
- ダイスチーズ…20g
※1cm角のものが望ましい

作り方

- ①具材を切る
にんじん:みじん切り たまねぎ:みじん切り ながねぎ:みじん切り
- ②油で豚ひき肉・にんじん・たまねぎを炒める。
- ③火が通ったらおからとながねぎ、調味料を加え、さらに炒める。
- ④そこへ牛乳を調整しながら加えていき、しっとりとしたおからになったら火をとめる。
- ⑤最後にダイスチーズをいれ味を整えたら完成。